

日本高齢者虐待防止学会

第10回日本高齢者虐待防止学会 愛媛大会 ご案内

会場：松前総合文化センター 他

メインテーマ

『人権の調和』 ～一人ひとりの幸せを見つめて～

ごあいさつ 大会長 山本克司 (聖カタリナ大学人間健康福祉学部)

日本高齢者虐待防止学会第10回大会は、初めての地方大会として愛媛県で開催されます。私たち愛媛大会実行委員会のメンバーは、この大会を通してより学会の裾野を広げるため全力で頑張っています。今回のテーマは『人権の調和』です。高齢者虐待防止のためには、高齢者本人の人権保障を最大限図らなければなりません。しかし、問題解決のためには、高齢者にかかわる人たちの人権保障も十分に考慮しなければなりません。そこで、今回は、高齢者虐待をさまざまな立場から考え、研究・研鑽を深める意味から、このテーマに決定しました。また、昨年4月23日にご逝去された多々良紀夫先生が生前に高齢者の人権に深い関心をお持ちであったことを偲び、「人権」を考慮したプログラムを考えました。高齢者虐待防止には、医療・看護・福祉・法律・行政等の専門職の緊密な連携が必要です。幸いにも私たちの学会は、これらの分野の専門家を多数擁しています。愛媛大会は今まで以上に、この学際性を十分に活用したものにしたいと考えています。



大会のメイン会場は、松山市の隣町にある松前総合文化センターです。空港からタクシーで15分程度の至便な場所にあります。松山市中心部から伊予鉄道郡中線を利用して20分程度です。この施設に隣接して、四国最大のショッピングセンター『エミフル松前』があります。大会の後にショッピングを楽しむこともできます。また、松山市内には道後温泉や松山城など多彩な観光施設があります。大会の前後にゆっくりと松山に滞在され、観光を堪能していただければ幸甚に存じます。私たち実行委員会のメンバーは、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成25年9月21日（土） 8：30（受付開始） 9：30～17：15

会場：松前（まさき）総合文化センター

参加費：

参加申込時期	会員	非会員	学生	シニア	懇親会費
8月21日まで	5,000円	5,500円	2,000円	1,000円	3,000円
当日参加	5,500円	6,000円	2,500円	1,500円	3,500円

事前参加登録の締切は平成25年8月21日とさせていただきます。

参加申し込みはFAXで受け付けます。学会ホームページもしくはチラシの裏面をご覧ください。

日本高齢者虐待防止学会URL：<http://www.japea.jp>

参加費及び懇親会の振込先：伊予銀行 北条支店 普通 114-1-1599900

加入者名：日本高齢者虐待防止学会愛媛大会 代表 山本克司

宿泊先の手配：日本旅行社の宿泊案内をご利用ください。

第10回日本高齢者虐待防止学会 愛媛大会プログラム
メインテーマ 「人権の調和」 ～一人ひとりの幸せを見つめて～

午前の部

- 9:30~9:45 開会の挨拶
池田直樹 日本高齢者虐待防止学会理事長（大阪アドボカシー法律事務所）
白石勝也 松前町長
- 9:45~10:35 大会長講演
「人権の調和」～一人ひとりの幸せを見つめて～
山本 克司 （聖カタリナ大学）
- 10:45~12:05 シンポジウムⅠ
「垣根を超えよう！」
座長 山本 克司 （聖カタリナ大学）
シンポジスト
【看護の立場から】 岸 恵美子 （帝京大学）
【法律の立場から】 滝沢 香 （東京法律事務所）
【医療の立場から】 日比知栄子 （とまと薬局）
【福祉の立場から】 山口 光治 （淑徳大学）
- 12:05~13:20 昼食
- 12:35~13:05 学会総会

午後の部

- 13:20~14:20 教育講演
「高齢者虐待防止法解説」
池田 直樹 （学会理事長）
- 13:20~14:20 分科会
- ①施設虐待（鼎談） 柴尾 慶次 （特別養護老人ホームフィオーレ南海）
三好 明夫 （京都ノートルダム女子大学）
和田 忠志 （いらはら診療所）
- ②多分野連携 木原 道雄 （木原道雄司法書士事務所）
今村 高博 （あゆみ学園）
井上 俊 （ケアサポートセンターたかはま）
- ③認知症高齢者の権利擁護 谷向 知 （愛媛大学大学院医学系研究科）
森 保道 （森・石光法律事務所）
- 14:35~15:35 一般報告（口演）
- 14:35~15:35 一般報告（示説）
- 14:35~15:35 相談会
- 14:35~15:35 法制度部会

15:45~17:05 シンポジウムⅡ

「地方発 仕組み作り」

シンポジスト

【行政の取り組み】

前神 有里
(愛媛県職員)

【中核地域生活支援センターの取り組み】

池口 紀夫
(中核地域生活支援センター夷隅ひなた)

【権利擁護ネットワークの取り組み】

竹内 俊一
(岡山高齢者・障害者支援ネットワーク)

【地域包括支援センターの取り組み】

畑中 真理
(松前町地域包括支援センター)

17:05~17:15 次期大会長挨拶

閉会の辞

山本克司 (愛媛大会長)

17:40~19:00 懇親会 会場：ふれあい展示室

会場案内図

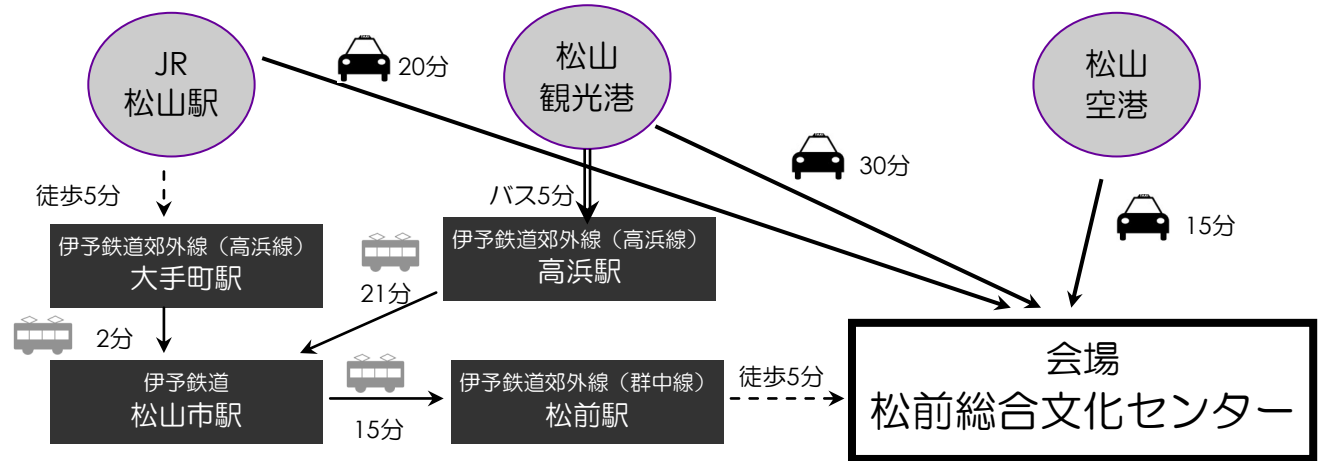


*日本旅行社にて宿泊を手配されますと送迎がございます。

迎え：各ホテル→会場

送り：会場→ホテル または

ご利用の公共交通機関



一般演題(口演・示説)発表募集

第10回日本高齢者虐待防止学会愛媛大会の一般演題を募集いたします。
一般演題のお申し込みはメール(ehime-10@m.ehime-u.ac.jp)でのみ受け付けます。

	口演発表	示説発表
発表形式	発表時間 15分 (発表10分/質疑応答5分) パワーポイントを使用し、操作は各自で行ってください。 パソコンとポインターは事務局で準備します。	指定討論時間(60分)を設けます 使用可能なパネルサイズ 縦 180 ×横 90 演題番号札と押しピンは事務局で準備します。
必須条件	<ul style="list-style-type: none"> ◆筆頭発表者は本学会会員に限ります。 ◆発表は、1人1報告のみです。 ◆筆頭発表者で非会員の方は、ホームページ(http://www.japea.jp)から申込書をダウンロードし、学会入会手続きを行ったうえで第10回愛媛大会事務局へ演題発表をお申し込みください。 	
演題申込方法	<p>下記のファイルを揃え、メールで第10回日本高齢者虐待防止学会愛媛大会事務局 (E-mail:ehime-10@m.ehime-u.ac.jp)に送り下さい。</p> <p>(1) 一般演題申込書：1部 (2) 抄録原稿：A4用紙1枚</p> <p>いずれのフォーマットも学会ホームページ (http://www.japea.jp) にあります。 抄録原稿は下記「一般演題抄録原稿作成要綱」に従ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆メールタイトルは、『第10回日本高齢者虐待防止学会愛媛大会 演題申し込み(氏名)』とし、上記(1)(2)を添付してください。 ◆一般演題申込書のファイルタイトルは、『一般演題申込(氏名)』、抄録原稿のファイルタイトルは『愛媛大会抄録(氏名)』として下さい。 ◆メール本文中に、『示説』か『口演』の希望を明記してください。 ◆抄録受理後1週間以内にメールにて受理通知をお送りします。受理通知が届かない場合は、ご連絡ください。 	
申込期限	平成25年 6月20日(木) 12時まで	
査読	登録された抄録を基に、発表内容に倫理的配慮がなされているかどうか等について確認(査読)が行われます。査読結果によっては、原稿に加筆・修正をお願いすることがありますので、予めご了承下さい。	

一般演題抄録原稿作成要綱

1. 抄録フォーマットは学会ホームページよりダウンロードして下さい。
2. 原稿は1演題A4用紙1枚とし、そのままの大きさをオフセット印刷しますので、規定の枠内に印字して下さい。
3. 演題名は12ポイント、氏名・所属・本文は10～11ポイントのMS明朝で記載して下さい。
4. 本文は2段組みとしますが、文字数、行間などは特に指定しません。
5. 原稿の作成は、目的、方法、結果、考察及び結論の順を原則とします。
6. 個人情報やプライバシーの保護については十分配慮するとともに、抄録にも倫理的配慮について記述して下さい。

愛媛大会事務局(担当: 陶山)

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
愛媛大学医学系研究科看護学専攻内
電話 089(960)5419
FAX 089(960)5423
Email: ehime-10@m.ehime-u.ac.jp

事前参加登録費 振込先:
伊予銀行 北条支店 普通預金
口座番号: 1599900
加入者名: 日本高齢者虐待防止学会
愛媛大会 代表 山本克司